

一生活の心得一

この心得は、七中生として、誇りのもてる充実した学校生活を築きあげていくための基本的な約束事です。

相手の立場に立って、思いやりの心を失うことなく、皆で協力して、実り豊かな中学生活をつくりあげましょう。

学校の雰囲気が高まることによって自分自身の成長が促され、また一人ひとりの向上が学校を高めていくことを知って、お互いに自覚をもち、自己の責任を果たしていきましょう。

I 気持ちの良い毎日を送るために。

1 礼 儀

- (1) あいさつ 誰に対しても心のこもったあいさつをかわす。(登下校時・学校で)
- (2) 言葉づかい 時と場所に応じて、ふさわしい態度と言葉づかいをする。

2 服装・身だしなみ

- (1) 常に中学生らしい清楚な身なりを心がける。
 - ① 登校時には原則として、制服を着用する。
 - ② ワイシャツ・ブラウス・指定のポロシャツは無地とする。
 - ③ 冬季にセーター等を下に着用する場合は、紺・黒・白・グレー、茶系統の無地とする。またタイツを着用する場合も靴下をはくこと

とする。

- ④ 衣がえは6月1日と10月1日に行う。ただし、いずれもその前後に移行期間をおく。
 - ⑤ ネクタイ・リボン・式典とその他指示した時には必ず着用し、その他は着用しなくてもよい。
 - ⑥ 髪にパーマをかけたり、染色・脱色したり、特別な型のセットをしない。
 - ⑦ 制服着用時はくるぶしソックスは不可
- (2) 上履き・体育館履きは指定の物を使用し、かかとをふんだり、所定の場所以外では使用したりしない。

II けじめ(規律)のある学校生活を送るために。

1 登・下校

- (1) 始業5分前には登校し、始業のチャイムと同時に読書にとりかかれるようにする。
- (2) 一般下校時刻を守り、用事がない時はすみやかに下校する。
- (3) 一般下校時刻後に残る場合は、担当の先生の許可を得て職員室前の黒板に活動場所と時間を記入する。
- (4) 放課後使用した活動場所は、活動終了後後始末をきちんとし、整理をする。
- (5) 最終下校時刻を厳守し、集団下校を心がける。
- (6) 登・下校時は、定められた通学路を通り、地

域の方に迷惑をかけるような行動はしない。

- (7) 自転車等での通学は禁止する。(特別の場合は担任の先生に届け許可をえる)
- (8) 買い食いなどの行為をしてはいけない。
- (9) 交通ルールを守り、安全には十分注意する。

2 外 出

- (1) 登校後の外出は原則として認めない。
(通院など特別の事情がある場合には、生徒手帳にその旨を保護者に記入してもらい、担任の先生の許可をえる)

3 持ち物

- (1) 持ち物には記名をする。
- (2) 学習に関係ないものは持ってこない。
- (3) 貴重品は持ってこない。(特別の場合は担任の先生に相談する)
- (4) 生徒手帳は必ず携帯する。

4 安 全

- (1) 教室内・廊下で遊んだり走ったりしない。
- (2) 屋上には許可がある時以外は出ない。
- (3) 非常階段は避難時以外は使用しない。
- (4) 教室から校門側には出ない。
- (5) 消火器や非常灯・非常ベル・各種の報知器をいたずらしない。
- (6) 校庭・体育館で遊ぶ場合にはお互いの安全に十分注意する。
また、ボールを使用した遊びをする場合には、

ガラスなどの器物を破損することがないように配慮する。

- (7) 非常災害に備え、どこからでも安全に避難ができるように避難経路を確認しておく。

5 諸 届 け

- (1) 公共物は大切に扱うように心がける。万一破損した場合には、すみやかに担当の先生に報告し、後始末をきちんとする。その後、定められた書類に必要事項を記入・提出し、その後の指導に従う。(責任を自覚して行動する)
- (2) 欠席の場合は、保護者に理由を生徒手帳に記入してもらい、友人に届けてもらうか、または保護者から8:10までに学校に連絡してもらう。
- (3) 遅刻・早退・体育の見学等の届けは、保護者にその理由を生徒手帳の所定の欄に記入してもらい、担任と教科の先生に届けでる。

6 集 合

- (1) 朝会や集会などの集合の時は、決められた時刻には整列が完了し、すぐ会が始められるように準備する。
- (2) 集合する時は、口をとじ、代表生徒の指示に従って素早く整列する。

7 給 食

- (1) 食 事 前
 - ① 必ず手を洗う。
 - ② 当番は白衣・帽子を着用し配膳を行う。

(2) 食事中

- ① 配膳が終了し、全員がそろったのを確認し「いただきます」の合図で食べ始める。
- ② 食事のマナーを守り、なごやかな雰囲気の中で食べる。
- ③ 食べ終わっても、チャイムが鳴るまでは席を離れない。

(3) 食事後

- ① 「ごちそうさまでした」の合図で片づけ始める。
- ② 残菜、ビニールのゴミを所定の位置に片づける。
- ③ 食器類は乱暴にせず大切に扱う。破損した場合は片づけをし、破損届を栄養士（保健主任の先生）に提出する。

衛生面での留意点

給食当番は、特に入念に手を洗い、病気（カゼ・下痢等）の場合は交代をする。

Ⅲ 真剣に学習に取り組むために。

- 1 意欲をもって学習に参加し、授業に集中しよう。
 - (1) 忘れ物をしない。（教材・教具・宿題・提出物）
 - (2) チャイムと同時に、授業が始められるよう学習道具・心の準備をする。
 - (3) 教室移動は休み時間中に行う。

Ⅳ 充実した学校生活を自分たちでつくりあげるために。

1 委員・係・当番・行事などで

- (1) すすんで活動に参加する。
- (2) 自己の責任を果たす。
- (3) 相手の立場に立って考え、協力しあう。

2 話し合いの中で

- (1) 自分自身の考えをもつ。
- (2) 他の人の意見に謙虚に耳を傾ける。
- (3) 積極的に討論に参加し、お互いの意見の交換の中から、より良いものを生み出していこうとする姿勢をもつ。
- (4) 十分な討論の上で決定したことには従う。

3 思いやりのあるあたたかい人間関係をつくるために。

- (1) 仲間外れをつくらない。
- (2) 相手の気持ちを考えて行動する。
- (3) お互いに磨きあえる正しい友人関係をもつ。

V 自分たちを支えてくれる周囲の人たちに感謝の気持ちを忘れないようにする。すすんで奉仕することができるようにする。

※ 常に生活を点検しながら委員会活動、学級会活動を通して、必要に応じて問題解決をすることができるように努力しよう。